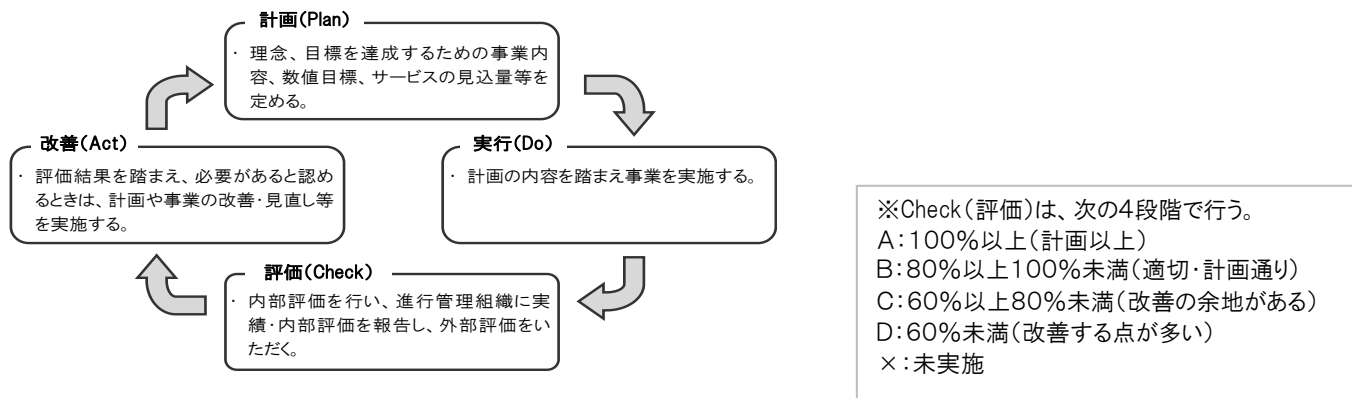


# I 事業の進捗状況

## 基本目標2 みんなで支え合い、創っていくまち



番号	29	ページ	42	担当	地域福祉課
基本施策	2-3 地域における健康づくり・介護予防活動の支援				
取り組み	(1)健康づくり・介護予防活動の推進				
事業名	①町田市いきいきポイント制度				
事業内容	65歳以上で町田市在住の方を対象に、社会貢献活動を行った際のポイントを商品券等に交換する制度。高齢者の居場所づくり、やりがい、自身の介護予防につなげる。活動受け入れ先の拡大と、制度の周知、登録者の増加を目指す。				
年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
Plan(計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者施設への受け入れPR強化</li> <li>登録者人数を200名増加(全登録者2,000名)</li> <li>登録者のニーズ調査の方法検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者施設の受入れ2か所増やす</li> <li>登録者人数を200名増加(全登録者2,200名)</li> <li>登録者のニーズ調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者施設の受入れ2か所増やす</li> <li>登録者人数を200名増加(全登録者2,400名)</li> <li>ニーズの検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者施設の受入れ2か所増やす</li> <li>登録者人数を200名増加(全登録者2,600名)</li> <li>ニーズの把握と検証報告</li> </ul>	
Plan(計画変更)					
Do(実行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者人数197名増加(全登録者1938名)</li> <li>受け入れ施設・団体向けにボランティアの受け入れ方の心得の研修を健康福祉会館にて開催した</li> <li>活動団体の要望を受け出張登録者研修を各町内会館等で開催した</li> </ul>				
Check(評価)※	B ・高齢者福祉課と協働し、ニーズ調査の方法の検討を行った				
Act(改善)	<ul style="list-style-type: none"> <li>受け入れ施設、団体のニーズ、困りごと等の調査を行う</li> </ul>				
備考					

番号	30	ページ	43	担当	地域福祉課
基本施策	2-3 地域における健康づくり・介護予防活動の支援				
取り組み	(1)健康づくり・介護予防活動の推進				
事業名	②生活支援コーディネート事業(介護予防・日常生活支援総合事業)【新規】【再掲】番号17				
事業内容	市内12か所の高齢者支援センターに配置されている生活支援コーディネーターが、担当地域の住民主体の支え合い活動の創出とネットワーク化のために、住民主体の介護予防・生活支援サービスを創出するとともに、ニーズ把握と担い手の掘り起こし等ができるよう支援する。 あわせて高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進するために市全域の課題について話し合いの場をつくり検討・調整を行う。				
年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
Plan(計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の活動把握</li> <li>課題の抽出</li> <li>市全域の課題解決に向けての取り組みの検討</li> <li>研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支え合い活動の創出支援</li> <li>活動グループの連携体制整備</li> <li>市全域課題の検討調整、研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支え合い活動の創出支援</li> <li>活動グループのネットワーク形成</li> <li>市全域課題の検討調整、研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支え合い活動の創出支援</li> <li>活動グループのネットワーク支援</li> <li>市全域課題の検討調整、研修の実施</li> </ul>	
Plan(計画変更)					
Do(実行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域生活支援コーディネーターが把握した市内の住民主体の活動団体や抽出した地域課題を把握し、圏域だけでは解決の難しい課題について、市支え合い連絡会にあげ、解決に向けた取り組みを検討した。またコーディネーター対象の研修を実施した</li> </ul>				
Check(評価)※	B				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施することができた</li> </ul>				
Act(改善)					
備考					